

週刊新社会

7月2日



2019年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 164円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

参院選で立憲野党候補者に全力を注ごう

6月議会終わる 最終日に鶴岡議長が辞職 竹内美穂氏 委員会審査充実公約に2回目の議長

野田市6月議会は6月26日に終了した。昨年就任したばかりの鶴岡潔議長が最終日に病気のため辞職した。以前から闘病しながらの議長職だったが、今議会は初日に出席した

けであった。議長選挙の結果、竹内美穂議長が初日の副議長選挙同様、無競争で当選した。突然とはいえ野党会派の擁立が見られなかったのは残念。今後の奮起を望みたい。

議長選挙で竹内美穂候補は立候補所信表明で、①議会の監視機能を発揮するために委員会審査の質の向上を通して街づくりの提言、提案すること、とりわけ②決算審査においては課題を洗い出し、次の予算編成に向け議会として提言できるよう追及したいとした。そして鶴岡前議長の提言した③議会の情報発信の向上を進めて傍聴者を増やしたいと表明した。

この所信表明に対する質疑で小室美枝子議員が委員会の質の向上とは何かと質問した。

それに対して竹内議員は委員会で委員同士の議論がほとんどされず当局への質疑で終わっている、議員はそれぞれビジョンを持って当選したのだからそれを根底において委員会の中で発言してもらいたい、その議員間討議を集約することによって議会としてのP D C

A（計画～実行～評価～改善）サイクルをまわしたい、議員間討議で議案の本質を突いて市民に訴えていきたい旨答えた。

まさにそのとおりだが、おさなみ前議員が議会基本条例策定特別委員会委員長時代に会津若松市議会の視察を経て議員間討議を提起して以来長い時間が過ぎた。もう調査研究の時ではない。具体的に着手するべきではないか。

議長選は投票の結果、26名中22名の得票を得て竹内議長が2回目の当選となった。白票4票は共産党と市民ネットだと思われる。

行政をチェックすることが大切だ。批判的精神は常に大切である。

オンブズマンの成果 市のエアコン購入価格が大幅低下

市民オンブズマンのチェックが実る！

今回新たにそれを実感したのは、東部公民館と北コミュニティセンターの壊れたエアコンの工事。エアコン機器の設計積算価格が劇的に下がっていたことが、オンブズマン所属の市民の情報公開請求でわかったのだ。

これまでメーカー設定価格の50%だったが、今回は31%。なんと62%に下がった。これで他市なみの当たり前の単価となり、工

エアコン設置工事ではエアコン機器単価が全体の50%を占めるといわれ、大きな税の節約になる。

議会も市民の知恵を取り入れて

柏市議選に小川かずよしさん

投開票が8月4日と迫る柏市議選で、9期勤めた新社会党の本池奈美枝議員の後継者が決まった。小川和良さん、都内郵便局勤めの51歳、新社会党公認。皆さんの知人紹介をぜひ、ぜひお願いしたい。



これが人事の妙？

議長交代となれば玉突きで議会人事が変わる。議長となった竹内議員は議会運営委員長を辞任。その後任には新たに議会運営委員となった平井正一議員（清政会）が、平井議員が勤めていた野田市監査委員の後任には深津憲一議員（清政会）がそれぞれ就任した。

同じく深津議員が監査委員になることによって辞職した議会運営委員に染谷信一議員（清政会）が就任した。

ただ、本紙としては議会選出監査委員はその目的とは実態が合わずやめるべきだと考えている。

森林環境税の大矛盾

森林環境税、そして野田市においては森林環境譲与税基金条例が議会で争点となった。

森林環境税は温室効果ガス排出削減目標の達成と、災害防止を図るための森林整備等の地方財源を安定的に確保するという趣旨だ。具体的には東日本大震災後の復興税制で住民税に 1,000 円上乘せされているが、それが 2023 年に終わるので 24 年度から均等割が課せられている国民、約 6 千万人に 1,000 円上乘せして負担してもらおうというもの。

しかし、温暖化対策との美名だが、二酸化炭素を最も放出している企業は負担しない、石炭火力発電もやめようとしないうという矛盾を抱えている。

さらに森林環境譲与税の自治体配分では人口割があるため、森林を抱えている自治体より大都市のほうが多くなるという矛盾がある。

そもそも温暖化対策にそっぽを向いているといえる安倍政権だからこそ、自治体で不信が生じるのだ。

表 1 中、共は共産党、ネは市民ネット、無クは無所属クラブ、地クは地域クラブ、民は民主連合、清は清政会、公は公明党の略

表 1 6 月議会採決一覧

議案番号	件名	審議結果	反対党派
認 第 1 号	専決処分の承認（税賦課徴収条例等の一部改正）	承認 賛成多数	共
議案 第 1 号	税賦課徴収条例等の一部改正	可決 賛成多数	共
議案 第 2 号	行政不服審査法施行条例の一部改正	可決 賛成多数	共
議案 第 3 号	非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決 全会一致	—
議案 第 4 号	森林環境譲与税基金条例の制定	可決 賛成多数	共、ネ、 無ク
議案 第 5 号	消防委員会条例の一部改正	可決 全会一致	—
議案 第 6 号	火災予防条例の一部改正	可決 賛成多数	共
議案 第 7 号	介護保険条例の一部改正	可決 賛成多数	共
議案 第 8 号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決 全会一致	—
議案 第 9 号	生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の制定	可決 賛成多数	共、ネ
議案 第 10 号	災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）の購入	可決 全会一致	—
議案 第 11 号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	可決 全会一致	—
議案 第 12 号	令和元年度一般会計補正予算（第 3 号）	可決 賛成多数	共
議案 第 13 号	令和元年度介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	可決 賛成多数	共
議案 第 14 号	令和元年度一般会計補正予算（第 4 号）	可決 賛成多数	共、ネ、 無ク
議案 第 15 号	令和元年度下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	可決 全会一致	—
議案 第 16 号	非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決 全会一致	—
議案 第 17 号	手数料条例の一部改正	可決 賛成多数	共、ネ
議案 第 18 号	令和元年度一般会計補正予算（第 5 号）	可決 全会一致	—
議案 第 19 号	監査委員の選任（深津 憲一氏）	同意 全会一致	—
議案 第 20 号	監査委員の選任（新井 栄子氏）	同意 全会一致	—
議案 第 21 号	公平委員会委員の選任（荒井 茂氏）	同意 全会一致	—
陳情 第 3 号	加齢性難聴者の補聴器購入に係る負担軽減を求める陳情	不採択 賛成少数	清、公、民、 ネ、無ク、 地ク
発議 第 1 号	国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書	否決 賛成少数	清、公、民、 地ク
発議 第 2 号	消費税率 10% への増税中止を求める意見書	否決 賛成少数	清、公、 地ク
発議 第 3 号	陸上自衛隊導入のオスプレイの木更津駐屯地への暫定配備撤回を求める意見書	否決 賛成少数	清、公、 地ク
発議 第 4 号	緊急時において児童福祉法が定める一時保護の権限を子ども家庭総合支援拠点が行役できるよう改善を強く求める意見書	可決 賛成多数	共